

# 御祈祷

ご祈祷一覧

【お子様に関わるお祓い】

子授祈願 | 安産祈願 | 選名 | 初宮参り | 虫封じ (夜泣平癒)

初誕生祭 | 七五三参り | 十三参り | 厄祓 | 合格祈願 | 必勝祈願 | 芸道上達祈願

【猿田彦大神の御神徳】

交通安全 | 方位除 | 八方除 | 旅行方除 | 災難除 | 病気平癒

厄祓 | 縁結 | 長寿 | 開運招福 | 眼鏡感謝祭

【お祓い】

家内安全 | 身体健全 | 心願成就 | 商売繁盛 | 工事安全

御祈祷、お守りに関しましては郵送対応しております。

お電話、またはホームページのお問い合わせからご連絡下さい。

郵送先住所

〒910-0856 福井県福井市勝見2-2-4 杉杜白髭神社 社務所宛まで

祈祷料：下記参照 電話番号：0776-22-7669

お電話でのお問い合わせ時間：午前9時より午後5時まで

## 子授祈願

子授祈願とは

猿田彦大神とアメノウズメは仲睦まじく夫婦和合の神として信仰されております。夫婦和合は子孫繁栄に通じる事からも子授けや安産の神としても昔から有名です。心から望んでいても子宝に恵まれず、お悩みの方心中お察し申し上げます。神職も心を込め祈願者の思いを言霊にして神様にお伝えいたします。

祈祷料 7,000円より

## 安産祈願

安産祈願とは

古来より妊娠5か月目の戌の日に安産祈願をし腹帯をまくと母子ともに五体満足、安産にて出産できると言い伝えられております。「戌（いぬ）の日」とは、十二支の11番目にあたる、12日に一度めぐってくる日のこと。たくさんの子を産み、お産が軽い犬は、昔から安産の守り神として人々に愛されてきました。それにあやかって戌の日に、妊婦さんと赤ちゃんの無事を願って、安産祈願を行うようになったとされています。

2026年（令和8年）戌の日カレンダー

1月	12日(月)仏滅 24日(土)大安	7月	11日(土)先勝 23日(木)先負
2月	5日(木)大安 17日(火)先勝	8月	4日(火)先負 16日(日)仏滅 28日(金)仏滅
3月	1日(日)先勝 13日(金)先勝 25日(木)友引	9月	9日(水)仏滅 21日(月)赤口
4月	6日(月)友引 18日(土)仏滅 30日(木)仏滅	10月	3日(土)赤口 15日(木)先勝 27日(火)先勝
5月	12日(火)仏滅 24日(日)大安	11月	8日(日)先負 20日(金)先負
6月	5日(金)大安 17日(水)先勝 29日(月)先勝	12月	2日(水)先負 14日(月)仏滅 26日(土)仏滅

祈祷料 7,000円より

## 選名

選名とは

赤ちゃんが生まれて両親から初めての大切な大切な贈り物です。天格、地格、人格、外格、総格の5格や 陰陽の配列などを基に健康で誰からも愛され幸せになれるような名前をつけるお手伝いをさせていただきます。

祈祷料 10,000円より

## 初宮参り

初宮参りとは

赤ちゃんが無事に誕生した事を感謝し、今後の健やかな成長と幸せを祈願する儀式です。時期は一般的には男子生後31日目、女子32日目とされておりますが福井では百日参りとも言われ100日前後にお参りをされる方が多いようです。赤ちゃんの体調とご家族みなさんが揃ってお参り出来る日にご来社下さい。

祈祷料 7,000円より

## 虫封じ（夜泣平癒）

虫封じ（夜泣平癒）とは

昔は、機嫌が悪くなりやすい赤ちゃん、眠らずにぐずる赤ちゃんには、体内にいる疳の虫が原因だと信じられてきました。このため、「疳の虫を封じる」といった風習がありました。今と昔では習慣は違いますが我が子愛する気持ちに変わりはありません。お子様の健やかな成長を神様にお祈り下さい。

祈祷料 7,000円より

## 初誕生祭

初誕生祭とは

お子様が生まれて初めての誕生日は、やっぱり特別な日です。これまでの無事成長を感謝し、今後さらに健やかな成長をお祈りください。当神社では紅白の1升の餅を風呂敷に包んで赤ちゃんに背負わせ一生食べ物に困らないようにと願い込める背負い餅の儀式をさせていただきます。

## 七五三参り

七五三参りとは

男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳になった年に成長の節目を祝い、子供の厄を祓い今後の発育を祈る行事です。平安時代から続くこの行事も当時は数え年7歳になるまでの幼子が貧困や栄養不足また医療への知識不足などの原因で尊い命を落としてしまう者が少なくありませんでした。その様な事から幼子の生存を祝う行事として定着していったそうです。時代は変わり今は飢えや貧困で命を落とす幼子はいませんが昔も今も子を想う親の心が変わりはありません。節目節目に成長をお祝いして親子の絆を深め、お父さん、お母さんからの愛情を注いであげてください。

祈祷料 7,000円より

## 厄祓

厄祓とは

厄年は古来災難が多く、行動や振る舞いは慎しむ年であるとされています。ところによって数え方は異なりますが、一般に厄年は数え年の男性25・42・61歳、女性19・33・37・61歳を本厄、その前後を前厄、後厄といいます。これらの歳を災の多い年とするのは、けて迷信ではなく、この頃がちょうど肉体的な変動や社会的な転機の時でもあるからで、災厄を祓い清め、気を引き締めて乗り切りましょう。

厄年一覧（数え年） - 令和8年の厄年 -

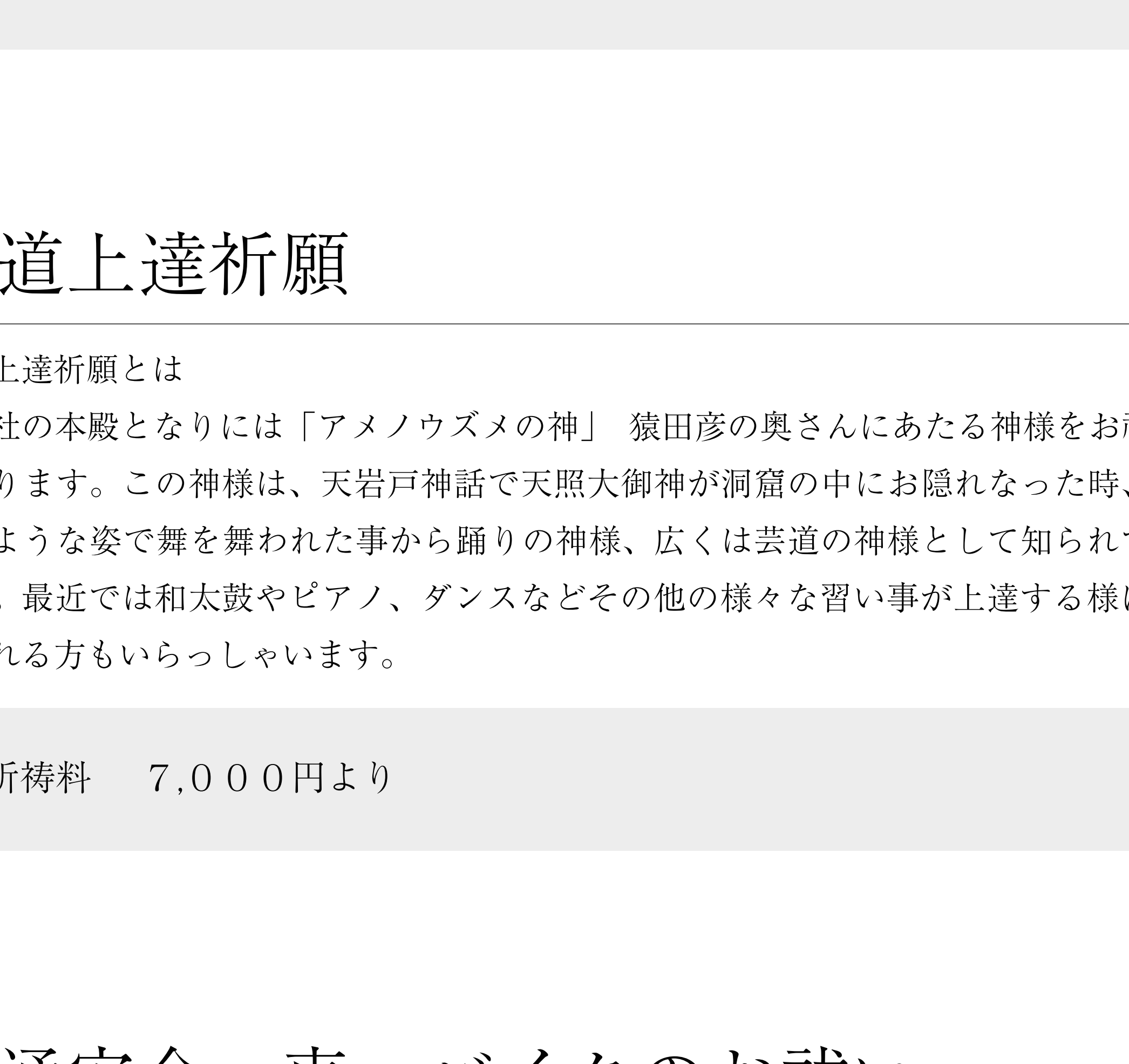
	前厄		本厄		後厄
男性	平成15年生 24歳		平成14年生 25歳		平成13年生 26歳
	昭和61年生 41歳		昭和60年生 42歳		昭和59年生 43歳
	昭和42年生 60歳		昭和1年生 61歳		昭和40年生 62歳
女性	平成21年生 18歳		平成20年生 19歳		平成19年生 20歳
	昭和7年生 32歳		平成6年生 33歳		平成5年生 34歳
	平成3年生 36歳		平成2年生 37歳		平成元年生 38歳

祈祷料 7,000円より

## 八方除祈願

八方除とは

八方除とは、結婚や出張、旅行、人生の節目などの禍事・災難を取り除き家業繁栄・福德円満をもたらす御神徳です。大難は小難に、歩く先への恐れがなくなり、心晴れやかに毎日を過ごすことができる、人生の羅針盤です。



令和8年の凶方位の方

八方除	裏鬼門	表鬼門	困難宮
一白水星	七赤金星	四緑木星	六白金星
昭和2年生	昭和5年生	昭和8年生	昭和6年生
昭和11年生	昭和14年生	昭和17年生	昭和15年生
昭和20年生	昭和23年生	昭和26年生	昭和24年生
昭和29年生	昭和32年生	昭和35年生	昭和33年生
昭和38年生	昭和41年生	昭和44年生	昭和42年生
昭和47年生	昭和50年生	昭和53年生	昭和51年生
昭和56年生	昭和59年生	昭和62年生	昭和60年生
平成2年生	平成5年生	平成8年生	平成6年生
平成11年生	平成14年生	平成17年生	平成15年生
平成20年生	平成23年生	平成26年生	平成24年生
平成29年生	令和2年生	令和5年生	令和3年生

祈祷料 7,000円より

## 芸道上達祈願

芸道上達祈願とは

当神社の本殿となりには「アメノウズメの神」猿田彦の奥さんにあたる神様をお祀りしております。この神様は、天岩戸神話で天照大御神が洞窟の中にお隠れになった時、裸に近いような姿で舞を舞われた事から踊りの神様、広くは芸道の神様として知られております。最近では和太鼓やピアノ、ダンスなどその他の様々な習い事が上達する様にお参りされる方もいらっしゃいます。

祈祷料 7,000円より

## 交通安全 車・バイクのお祓い

交通安全 車・バイクのお祓いとは

当社は福井では数少ない交通安全の神様をお祀りする神社です。猿田彦大神様の御加護のもと御家族の皆様が無事故・無災害でありますこと心よりお祈り申し上げます。車のお祓いも人と同じで新車を購入した時だけではなく毎年お祓いをして、その都度大神様の御加護をいただいでください。

祈祷料 7,000円より

## 猿田彦大神の御神徳

猿田彦大神の御神徳とは  
猿田彦大神は古事記によると、この神に睨まれたら「目勝（まか）ツ神」は無いと言われる程、偉丈夫（いふう）堂々たる御姿で、神通力の強い力の神様です。その高德により、「導きの神」、「道開きの神」として困った時や物事の始めに、災厄を祓い幸運をもたらす大神としても高名です。そして、「方位を司る大地の守護神」、「導き」「道開き」と「祓い」の大神様です。また旧街道には道祖神として猿田彦の像がお祀りされ昔の旅人は必ず旅の無事を祈願し旅に出かけたそうです。大神様は白いひげを生やしていることから、とても長生きであったとされており病気を癒し長寿を祈る方々も大勢いらっしゃいます。さらには猿田彦とアメノウズメの御夫婦の神様の仲睦まじいお姿から縁結びや子授け安産にも御利益がある神社と崇敬されております。

祈祷料 7,000円より